

第15回 大阪成蹊 全国アート&デザインコンペティション2025の 結果発表（高校生の部）

大阪成蹊大学（大阪市東淀川区/学長：中村佳正）芸術学部は、大阪成蹊女子高等学校 美術科と共に全国の高校生・中学生から、アート・デザイン作品を公募する「第15回 大阪成蹊全国アート&デザインコンペティション2025」を開催しました（作品募集期間2025年9月1日から10月2日）。今回は、高校生の部では967点、中学生の部で653点、合計1620点、全国32の都道府県から作品の応募があり、高校生の部の審査結果は下記の通りとなりました。たくさんのご応募ありがとうございました。

【文部科学大臣賞】

「ひとりのかたち」 濱砂 海音
（宮崎日本大学高等学校 3年）



講評： 松尾 恵（MATSUO MEGUMI +VOICE GALLERY pfs/w主宰）

大胆に配したモチーフ、筆致の細やかさ、背景に使用したコーヒートともに中間色の見事な彩色など、情報の過不足がなくとても魅力的な作品です。生き物には温かさがあって、ピンが刺さって見えるところからすると、女の子が身を包む着ぐるみなのかもしれません。安心する居場所や時間、優しい誰かが自分をかたちづくる。そんな物語のある作品の描き手として今後が楽しみです。

【大阪府知事賞】

「駆け抜ける」 村井 真優
（大阪府立金岡高等学校 3年）



【大阪市長賞】

「一瞬の輝き、一生の宝物」 西海 玲
（大阪成蹊女子高等学校 3年）



【毎日新聞社賞】

「今なら私」 柴田 結菜
(東朋学園高等学校2年)
※この作品は動画作品です。



講評：毎日新聞社 大阪本社 編集局 学芸部長
木村光則

色彩や音を巧みに取り入れながら、人物の細かい動きで感情を表現するアニメーションの技術は確かなものを感じさせました。自身を傷つける存在を黒い能のような人物として造形する表現力や、時に傷つきながらも、他者との結び付きを求め続けたいという強いメッセージが画面を通して伝わってきました。

【大阪成蹊大学学長賞（金賞）】

「21世紀の顔」 飯田 湊仁
(大阪府立桃谷高等学校3年)



「食うか生きるか」 伊藤 颯希
(神戸市立六甲アイランド高等学校2年)



【大阪成蹊大学学長賞（金賞）】つづき

「GAP」 大坪 希和子
（富山第一高等学校 3年）



「Day Dream」 古賀 ひまり
（大阪府立港南造形高等学校 3年）



「リング」 ハンセン キリオナ 愛
（橿原学院高等学校 2年）



「あなたになれない」 三好 珠愛
（神戸市立六甲アイランド高等学校 2年）



【優秀学校賞（50音順）】

大阪成蹊女子高等学校、大阪府立金岡高等学校、
大阪府立工芸高等学校、大阪府立港南造形高等学校、
関西文化芸術高等学校、神戸市立六甲アイランド高等学校、
大商学園高等学校、富山第一高等学校、兵庫県立龍野北
高等学校、三重県立上野高等学校

その他銀賞、銅賞等は下記URL（本
学ホームページ）からご覧ください。

<https://univ.osaka-seikei.jp/news/3352>